

只見町は第六次振興計画において「ブナと生きるまち」を掲げ、「世界ブナ・サミット in ただみ」の開催や「自然首都・只見」の宣言など、ブナを中心とした地域活性化事業を実施、ブナのまち只見の情報発信活動を展開して参りました。その様ななか、平成19年5月17日に只見町ブナセンター推進委員会が開催され、只見町ブナセンターが発足、以後、着実に準備が進められ、旧川の歴史博物館の展示が一部改修された「ただみ・ブナと川のミュージアム」がオープンしました。

只見町のシンボル「ブナの森」を象徴する「ただみ・ブナと川のミュージアム」は郷土の自然環境と、そこに生息・生育する多様な数多くの動植物の生き方をテーマにブナの森で繰り広げられる生物たちの織りなす営みと共生の世界を展示、紹介しています。自然環境教育や学習の拠点として、さらに情報発信施設として、多くの皆様にご利用いただけるミュージアムとなっております。皆様のご来場をお待ちいたします。



# 祝 ただみ・ブナと川のミュージアム オープン

## 只見の自然は日本の財産・世界の財産

ただみ・ブナと川のミュージアム  
開館記念式典



▲目黒町長ら関係者によるテープカット



▲施設内覧の様子



▲河野昭一氏の記念講演



▲パネルディスカッション

10月3日、ただみ・ブナと川のミュージアムがオープンし、同施設において、開館記念式典及び記念講演、パネルディスカッションが行われました。

記念式典では、目黒町長があいさつで「私たち只見町の住民を包んでくれる身近なブナの豊かな森がもたらしてくれる恵みに、感謝の祈りを捧げるまたとない機会となりました。ご出席の皆様方と共に、ブナの森の価値を学びましょう」と述べました。

引き続き目黒町長らによるテープカットでオープン、ただみ・ブナと川のミュージアムの扉が開かれました。

施設内覧では、河野昭一氏が内覧終了と同時に一般開放され、オープニングを待ちわびた町民の方々が入館され、映像シアターや只見のブナと自然をテーマにしたパノラマシアターなどを概要を説明、「大人はもとより子どもたちにも楽しんで見学いただけるよう配慮しました」などと話されました。

今後は、世界に誇れる只見の雄大で貴重な自然資源の希少価値を情報発信していく拠点施設として躍進することを期待したいと思います。

内を出席者は興味深い様子で展示物などを見学されました。内覧終了と同時に一般開放され、オープニングを待ちわびた町民の方々が入館され、映像シアターや只見のブナと自然をテーマにしたパノラマシアターなどを概要を説明、「大人はもとより子どもたちにも楽しんで見学いただけるよう配慮しました」などと話されました。

内覧終了と同時に一般開放され、オープニングを待ちわびた町民の方々が入館され、映像シアターや只見のブナと自然をテーマにしたパノラマシアターなどを概要を説明、「大人はもとより子どもたちにも楽しんで見学いただけるよう配慮しました」などと話されました。

# 只見町に「ただみ・ブナと川のミュージアム」完成

～永年の夢の実現と、只見町の新たなシンボルの完成を、皆さんと共に祝いましょう～

只見町は、地形的にも雪食地形で飾られた美しい山並みに取り囲まれ、その上、ブナを主人公とする豊饒の森に飾られた、類い希なる自然に恵まれた、正に「自然首都・只見」を宣言するに相応しい町であります。

この世界遺産級のブナの森に代表される只見町に、この度、建設されたのが、「ただみ・ブナと川のミュージアム」であります。世界遺産級のブナの原生林に取り囲まれた只見町に相応しい、新たな町のセール・ポイントが完成されたのです。この町の施設は、永年の町の夢でもあつたと言われています。

この博物館の展示室の限られた空間の中に、只見を象徴する「豊饒なブナの森」を再現するのは、至難の技であります。

四季を通じて、豊富な水をたてる景観、ブナの森に随伴して発達する水辺林、そこは、正に様々な植物や動物を養う「自然

のゆりかご」であります。その豊かで清らかな水辺の景観を、どのように表現するか、ブナの森との一体感をいかに再現するか、大きな課題であります。

只見町を象徴する豊かなブナの原生林は、全ての生き物の生命の源である豊富な水を生み出し、川や湖を潤す源でもあります。郷土を愛する只見の人々でなければ造りあげることの出来ない、そして只見町の歴史にその足跡を残した、正に「夢の施設」でもあるのです。自然の宝庫、正に「自然首都」宣言をした只見町でなければ出来なかつた大仕事であつたと言えるでしょう。

また、豊かな森があつて初めて、その生命が育まれる動物たちは、とりわけ見事な昆虫標本の展示コーナーは、只見の子どもたちにとって、魅力的で、素晴らしい憩いのひとときを提供する空間となることでしょう。

この度、只見町に建設された「ただみ・ブナと川のミュージアム」であります。河野先生方も「スタート点に立ったばかり」と言つておられましたが、ただみ・ブナと川のミュージアムをこれからどのように発展させて行けるかに私なりの夢はあります。

ここが、只見の自然や生活民具などの資料を、整理できて町民の方々が気軽に情報交換したり、子どもたちは、このミュージアムで、只見の自然つてなに?何で大切なのかを学ぶ、学習の場としていくには、何が必要なんだろう、考えはじめたら頭の中はグシヤグシャと、まとまりませんが、私からの要望は、ぜひ、知識豊かな専門職の館長さんを探してほしいと思います。

あれこれ制限ばかりでは発展はしないと思います。目先にとらわれず時間をかけて充実した施設になる事を願っています。



**河野 昭一**(かわのしょういち)  
(ただみ・ブナと川のミュージアム監修者)

京都大学名誉教授, Ph. D.  
国際自然保護連合生態系管理委員会・副委員長(IUCN-CEM)(北東アジア担当)日本生態学会自然保護専門委員会・委員、NPO法人地球環境大学理事長  
世界のブナの遺伝構造及び群落構造研究の専門家。そのほか植物生活史の解明に情熱を傾ける。学会誌公表論文ほか329編以上。著書には、「種と進化」「種と分化と適応」「植物生活史図鑑 I・II・III」など他、多数。



只見公認自然インストラクター

**渡部 和子さん**(館ノ川)

ただみ・ブナと川のミュージアムと自然案内人との係わりについての意見を求められて考えてみました。

私も自然案内人として認定されたばかりで経験の少ない初心者です。これから探究心を持つて只見のお宝を探し歩き、このミュージアムに整理していくたまらないなと考えています。只見の自然は研究者やマニアの方々には、新しい発見や、古い風習と生活民具など、とても魅力のあるところなので、各分野の専門の方々に情報を流し研修の会場にしていただくとか、月1回くらい子どもたちの自然塾を開くとか、新緑や紅葉のブナ散策を観光協会と協力して開いてみるとかすれば自然首都宣言をし、ブナの町としてのこれから役に立つ施設になるのではないか。あれこれ制限ばかりでは発展はしないと思います。目先にとらわれず時間をかけて充実した施設になる事を願っています。

只見が大好きで、自然が大好きで、やる気のある館長さん



## パネルディスカッション

「只見の自然と“ただみ・  
ブナと川のミュージアム”」

## 意見

## コーディネーター

坪田 和人氏(ブナの山旅の著者)

只見のブナはまっすぐで大きい。季節風がやわらげられる環境にあり、雪に強いブナにとって只見は最適な環境。日本一の品格。

只見の自然は、民家の近くからあって身近。日本では只見ぐらい。大変貴重、これからも維持してほしい。

## パネラー

河野 昭一氏(京都大学名誉教授)

情報発信が目的。昆虫などの標本はまだあるので充実させたい。地域の子どもたちの情報源であってほしい。自然とミュージアムのネットワークを活かすこと。生物多様性に重要なブナの生態系のネットワークを展示していく。

## パネラー

金井塚 務氏

(広島フィールドミュージアム会長)

只見の自然は豊かな生産性がある。どう言う森が必要かを教えてくれる自然がある。

このミュージアムは楽しく学べる施設。色々調査研究をされ標本の収集をしてほしい。テーマを持った博物館ができた。ここでの情報が大きく広がっていってほしい。

## パネラー

鈴木 嘉津雄氏(ただみ・自然案内人)

自然をよく観察され展示されている。ブナのミュージアムとして日本の中心となることを期待したい。自然の魅力は、そのなかで自由に遊べること。この施設を拠点に皆さんを安全に案内していきたい。

## パネラー

渡部 和子氏(ただみ・自然案内人)

只見は山全体が豊か。都会人はどこを見ても感動する。様々な場所を散策し、良い所を探して皆さんを案内したい。子どもたちにも自然の良さを伝えたい。昆虫の先生や、植物の先生による研修会などを行なってほしい。町民参加の標本作りなどをやってはどうか。

## 只見の広報員(ふるさと大使)が決定!!

只見町の情報を発信したり、町に役立つ情報を収集したり、まちづくりの提言などを行なっていただく広報員「ふるさと大使」が決定しました。

委嘱状の交付式は10月3日に、ただみ・ブナと川のミュージアムで行なわれました。委嘱期間は平成21年10月1日から1年間です。よろしくお願ひします。

## ◆只見町広報員(ふるさと大使)名簿◆

|    | 氏名             | 性別 | 住所  |
|----|----------------|----|-----|
| 1  | りゅう もん 龍門 海行 様 | 男  | 柏市  |
| 2  | め ぐる 目黒 信 信 様  | 男  | 川口市 |
| 3  | むら おか 村岡 輝久 様  | 男  | 柏市  |
| 4  | すず き 鈴木 勇人 様   | 男  | 大田区 |
| 5  | さか がみ 坂上 直也 様  | 男  | 柏市  |
| 6  | みや ぐち 宮口 弘志 様  | 男  | 柏市  |
| 7  | あら き 荒木 國博 様   | 男  | 柏市  |
| 8  | まつ ざわ 松澤 美保 様  | 女  | 柏市  |
| 9  | ふじ さわ 藤澤 豊 様   | 男  | 柏市  |
| 10 | いの また 猪又 かじ子 様 | 女  | 柏市  |

## ■館内ZONE別展示概要

